

たき火台を使用する前に…

たき火台に薪を入れすぎたことが原因で、焼け細った薪が落下し、周囲の芝草に燃え広がる火災が発生しました。楽しいはずのキャンプが悲しい思い出にならないよう今一度正しい使用方法をご確認下さい。

薪入れすぎダメ！



燃えた薪が落下する！



- ・強風や乾燥時期などの危険な状況下での使用は控えましょう。
- ・周囲に燃えやすいものがないか確認し、地面が平らな場所に設営しましょう。
- ・万が一に備え、あらかじめたき火台を置く周辺を濡らしておき、水バケツ等消火の準備をしておきましょう。
- ・たき火中にたき火台を移動させないでください。薪や炭が落下する恐れがあります。
- ・たき火台本体から薪や炭がはみ出ないように使用しましょう。

取扱説明書に書かれている注意事項を守って正しく使用し、たき火をする際は常に火の監視を徹底しましょう！

高島市消防本部